Asian Productivity Organization
“The APO in the News”

Name of publication: The Recycling Economy Times (27 October 2014, Japan)
Page no.: 7

APO Productivity Databook 2014

アジア生産性機構（APO）

新刊紹介

アジア生産性機構（☎03・3830・0415）と慶應義塾大学産業研究所は10月17日、アジア諸国の生産性などを分析した「APO Productivity Databook 2014」（英語版）を刊行した。アジア29カ国の経済成長率や労働生産性、全要素生産性を国際比較分析している。

同書はAPOと慶應義塾大学産業研究所の共同研究によって作成された。アジア諸国間の比較だけでなく、米国、ヨーロッパ、オーストラリア、トルコも比較分析の対象となっている。

今年はエネルギー消費とCO_2排出量に関するデータが盛り込まれた。米国やヨーロッパなどとの比較についても触れている。

2011年、APO加盟20カ国を含めたアジア29カ国におけるエネルギー消費は全体の40％を占めている。CO_2排出量は全体の47％に上る。

これはエネルギー消費に対する生産性が低いことを示している。石炭使用による炭素強度が高いため、これらを改善することが世界におけるCO_2排出量を減らすことにつながる。

同書は、ホームページ（http://www.apo-tokyo.org/jpn/）か、印刷版は送料自己負担で入手可能となっている。

（週刊循環経済新聞　2014 年 10 月 27 日 7 面）